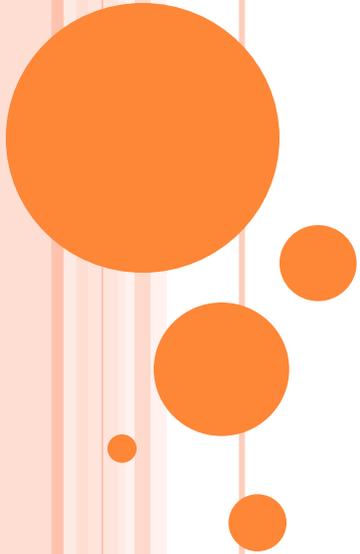


# 教育制度論

定期試験に向けて



# 定期試験の前に

## 【重要】 補講について

・課題(小テスト)提出を出席要件としている場合、未回答、空欄が多い等の解答は出席と見なさない。

※出席と見なす要件は明示している  
(原則、小テストの正答率60%以上)。

→ 上記の「欠席」により、「失格」となる場合がある。

## 定期試験に向けて

※あくまで現時点(7月16日時点)での情報である。  
今後状況により変更する場合もあり得る。

## 定期試験に向けて

- ・試験方法：試験期間内、**筆記45分**

Moodleの小テスト機能（毎テーマの小テストと同じ機能）を使用する。

※試験のコマ（〇限）を超えると解答不能となる。

※解答が45分を過ぎると自動送信される設定とする。

- ・試験形式：穴埋め問題、記号、および、  
正誤（○×）問題中心

※「授業資料のみ（含ノート）持ち込み可」とする。

## 定期試験に向けて

- ・試験方法：試験期間内、**筆記45分**

Moodleの小テスト機能（毎テーマの小テストと同じ機能）を使用する。

※試験のコマ（〇限）を超えると解答不能となる。

※解答が45分を過ぎると自動送信される設定とする。

### 【要注意】

- ・不正行為が疑われる言動は絶対にしない。  
→不正行為が疑われた場合は厳正に処す。

## 定期試験に向けて

- ・試験方法：試験期間内、**筆記45分**

Moodleの小テスト機能（毎テーマの小テストと同じ機能）を使用する。

※試験のコマ（〇限）を超えると解答不能となる。

※解答が45分を過ぎると自動送信される設定とする。

**【要注意】 不正行為の例（他にもあり得る）**

- ・「授業資料」以外の資料などを参照する。
- ・個人で解答しない。

## 定期試験に向けて

- 試験方法：試験期間内、**筆記45分**

Moodleの小テスト機能（毎テーマの小テストと同じ機能）を使用する。

- 「体調不良による不受験」については、基本的に「再試験」対象になると考えている。

→ 登校を求める試験ではないので、学校感染症による（可能性がある）欠席でも「追試験」対象とは見なせない、と考える。

# 定期試験に向けて

試験範囲：第2～11テーマ

試験内容：授業の重要点の理解を問う。

※具体的には以下の点となる。

- ・レジュメの【重要】、【学習のヒント】
- ・(補則・解説)の「要点」(スライドの始終で示す)
- ・(補足・解説)で【重要】、「これはおぼえる」と示したもの

# 定期試験に向けて

※学生から受ける質問:「試験対策は？」

・レジユメの問(特に穴埋め・正誤問題)、  
【学習のヒント】は授業の要点の問いかけであり、  
まとめである。

これらを十分理解できれば当然試験の到達度も  
高くなる。

# 定期試験に向けて

※学生から受ける質問:「試験対策は？」

- Moodleコースの小テストが開放されている。
- また、自己学習用課題(小テストとほぼ同じ問題)をMoodleコースにアップロードしている。

これは、当然試験対策として有用となる。

# 定期試験に向けて

## 【重要】

- ・穴埋め問題は、文言の重複に注意する。  
(例) 保育所の所管省庁：[                      ]庁

# 定期試験に向けて

## 【重要】

- ・穴埋め問題は、文言の重複に注意する。  
(例) 保育所の所管省庁：こども家庭庁

※多い誤答：こども家庭庁庁

# 定期試験に向けて

## 【重要】

- ・穴埋め問題は、文言の重複に注意する。
- ・穴埋め問題は、語句を正確に記す。

(例)2015年に始まった[ ]  
制度の中核は、[ ]園と  
[ ]保育の二つがある。

# 定期試験に向けて

## 【重要】

- ・穴埋め問題は、文言の重複に注意する。
- ・穴埋め問題は、語句を正確に記す。

(例)2015年に始まった[子ども・子育て支援新]制度の中核は、[幼保連携型認定こども]園と[地域型]保育の二つがある。

# 定期試験に向けて

## 【重要】

- ・穴埋め問題は、文言の重複に注意する。
- ・穴埋め問題は、語句を正確に記す。

(例)2015年に始まった[子ども・子育て支援新]制度の中核は、[幼保連携型認定こども]園と[地域型]保育の二つがある。

↑「子ども・子育て支援」、「認定こども」、「こども」、「小規模」などは誤りと判定する。

# 定期試験に向けて

## 【重要】

- ・穴埋め問題は、文言の重複に注意する。
- ・穴埋め問題は、語句を正確に記す。

(例)2015年に始まった[子ども・子育て支援新]制度の中核は、[幼保連携型認定こども]園と[地域型]保育の二つがある。

※とにかく、「**空欄に当てはまる適切な語**」を記す。  
必ず見直しをする。

# 定期試験に向けて

## 【注意】

- ・穴埋め問題は、文言の重複に注意する。
- ・穴埋め問題は、語句を正確に記す。
- ・正誤(○×)問題は、小テストと定期試験で文章および正答が変わる場合がある。

(例)

- ・小テスト: 保育所に入所する障害児は減っている。
- ・定期試験: 保育所に入所する障害児は増えている。

## おわりに

- 「試験対策の内容・方法が明確である」
  - 「努力に応じて点数が取れる」と考えている。
  - 約6割の学生がS, A評価を獲得する傾向にある。
  - 多くはないが、D評価もあり得る。
- 「再試験D評価」はさらに少ない(いない年もある)。
- 個々の目標に応じて努力し、結果を出してほしい。
- (おわり)